

5. 輸送に関する事項

(1) クーリエ随伴状況

	借り手 : 学芸員の随伴	貸し手 : クーリエの随伴
国外陸送(往路)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
輸入便	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
国内陸送(第一会場)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
国内陸送(巡回先)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
輸出便	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
国外陸送(復路)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

(2) 輸送業者

● 国外輸送

輸送会社名	
会社概要	※美術展に関する取扱実績、同国における美術品輸送分野のシェアや順位、美術品輸送の国際組織(ICEFAT・ARTIM等)加入状況等を記入
担当実績	※発注先の海外の輸送会社が担当した、日本への輸送業務実績 ○○年 ○○展(○○美術館) 主な作品所有者 ○○美術館 ○○年 ○○展(○○美術館) 主な作品所有者 ○○美術館 ○○年 ○○展(○○美術館) 主な作品所有者 ○○美術館

● 国内輸送(国外輸送の手配業務も含む)

輸送会社名	
会社概要	
担当部署・連絡先	
責任者名(経験年数)	※実際に計画を立案し、手配をする実務担当者を記入
責任者としての担当実績	○○年 ○○展(○○美術館) 主な作品所有者 ○○美術館、○○博物館 ○○年 ○○展(○○美術館) 主な作品所有者 ○○美術館、○○博物館 ○○年 ○○展(○○美術館) 主な作品所有者 ○○美術館、○○博物館

● 輸送業者が未定の場合、いつまでに、どのような輸送業者と契約しますか？

※十分な実績と訓練・研修を積んでいる美術品専門部門のある輸送業者が、業務監督者及び経験豊富な職員を梱包・開梱中及び輸送中に複数配置し、十分な装備付きの美術品輸送専用車で輸送する
※国内及び国外に分けて、できるだけ具体的に記入

(3) 輸送機材、体制等

● 国外での輸送

輸送概要	
輸送機材	
輸送スタッフ人数	※輸送を担当する会社、輸送に責任を負う会社のスタッフ人数を記入
警備状況	※輸送時の防犯体制(国軍、警察、民間警備会社等)を国別に記入。防犯のための武装があればその旨(拳銃、小銃、自動小銃等)を記入
危険分散状況	

● 航空輸送

輸送概要	<input type="checkbox"/> 旅客便	<input type="checkbox"/> 貨物便
	<input type="checkbox"/> VALUABLE CARGO(貴重品扱い)	<input type="checkbox"/> 通常扱い
	※美術品輸送車両から航空機に積み込むまでの動きを記入 ※航空機から美術品輸送車両に積み込むまでの動きを記入	
輸送機材等	B-747-400F (積付予定位置: Main Deck Rear 貨物室温度目安: 〇°C~〇°C) A-300-600R (積付予定位置: Front 貨物室温度目安: 〇°C~〇°C)	
危険分散状況		

● 国内輸送

輸送機材		
危険分散状況		
各車両についてドライバーの交代要員が確保されていますか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ (理由)
トラック輸送におけるドライバーの健康状態について、同乗者(主催者)が確認すべき事項	ドライバーの健康状態は良好か、確認しますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	ドライバーには適切な休日、休息が与えられているか、確認しますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	睡眠時間は十分確保されているか、確認しますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

(4) 税関の貨物検査

● 輸入時の税関による貨物検査はどこで行われますか？

 他所蔵置場所(美術館等) 空港保税貨物地区 その他

名称	
住所	
温湿度の制御状況	

(5) 輸送中の一時保管場所

● 国外一時保管場所

一時保管する理由等	
場 所	※一時保管する場所等を記入
警備状況	※外部からの侵入防止策等を記入 ※担当学芸員等が現地に立ち寄った経験の有無等
作品の保存環境	※温湿度の管理状況を記入

● 国内一時保管場所

一時保管する理由等	一時的に輸送会社倉庫に入れる場合 長距離の陸送時におけるパーキングエリアにおける一時停車等
場 所	
警備状況	
作品の保存環境	※温湿度の管理状況を記入

(6) 開梱・展示・梱包作業

スタッフ人数(雇用形態)	〇〇人程度を予定(すべて常勤職員) うち〇人程度は経験年数〇〇年以上の職員とし、必要な指示を行う。
所 属	〇〇輸送株式会社〇〇事業所〇〇チームが担当。 〇〇会場については、必要に応じて〇〇事業所〇〇チームがサポートする。
現場責任者名(経験年数)	※実際に現場において指示出し等を行う責任者を記入
現場責任者として担当した 主な担当展覧会名	〇〇年 〇〇展(〇〇美術館) 主要作品〇〇 (美術品補償制度適用展覧会) 〇〇年 〇〇展(〇〇美術館) 主要作品〇〇 〇〇年 〇〇展(〇〇美術館) 主要作品〇〇

(7) 輸送に関する業務の実施計画

●輸送行程

【輸入時】

輸送番号	①	②	③	④	⑤
作品番号	1～15	16～30	31～50	51～60	60～80
評価額	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)
輸送行程	【20××年4月1日】 8:00トラック積込(美専車〇台) 9:00 ●●美術館発 11:00 〇〇国際空港着 14:00 〇〇国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便 の別を記載	【20××年4月1日】 8:00トラック積込(美専車〇台) 11:00 ●●美術館発 13:00 〇〇国際空港着 16:00 〇〇国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便 の別を記載			
	【20××年4月2日】 9:00 成田着 11:00トラック積込(美専車〇台) 12:00 成田出発 14:00 ◎◎美術館到着	【20××年4月2日】 11:00 成田着 13:00トラック積込(美専車〇台) 14:00 成田出発 16:00 ◎◎美術館到着	【20××年4月2日】 8:00トラック積込(美専車〇台) 8:30 ●●美術館発 11:00 〇〇国際空港着 14:00 〇〇国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便 の別を記載	【20××年4月2日】 7:00トラック積込(美専車〇台) 7:30 △△美術館発 10:00 ■■国際空港着 13:00 ■■国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便 の別を記載	
			【20××年4月3日】 9:00 成田着 11:00トラック積込(美専車〇台) 12:00 成田出発 14:00 ◎◎美術館到着	【20××年4月3日】 15:00 成田着 17:00トラック積込(美専車〇台) 18:00 成田出発 20:00 ◎◎美術館到着	
					【20××年7月1日】 7:00トラック積込(美専車〇台) 7:30 ▲▲美術館発 10:00 ××国際空港着 13:00 ××国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便 の別を記載
					【20××年7月2日】 13:00 成田着 15:00トラック積込(美専車〇台) 16:00 成田出発 19:00 ◆◆美術館到着

※作品の借受から返却まで、航空便ごとに網羅的に記入してください。陸送の場合は、美専車の台数を記載してください。

※輸送行程における具体的な日時、場所、便名、旅客便・貨物便の別を記入してください。

※国内外で陸送時に一時停車する必要がある場合はその旨も記入してください。

※記載例のような情報が網羅されていれば、必ずしも本様式を使用する必要はありません。ただし、輸送行程が一覧できるような資料としてください。

5. 輸送一(7)-(ア)

●輸送行程

【国内輸送時】

輸送番号	①	②	③	④	
作品番号	1~15	16~30	31~50	51~60	
評価額	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	
輸送行程	<p>【20××年7月2日】</p> <p>8:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>8:30 ◎◎美術館発</p> <p><〇〇SA、▲▲SAで一時停車></p> <p>18:00 ◆◆社倉庫着</p> <p><作品は倉庫で保管></p>	<p>【20××年7月2日】</p> <p>8:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>9:00 ◎◎美術館発</p> <p><〇〇SA、▲▲SAで一時停車></p> <p>18:30 ◆◆社倉庫着</p> <p><作品は倉庫で保管></p>	<p>【20××年7月2日】</p> <p>8:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>9:30 ◎◎美術館発</p> <p><〇〇SA、▲▲SAで一時停車></p> <p>19:00 ◆◆社倉庫着</p> <p><作品は倉庫で保管></p>	<p>【20××年7月2日】</p> <p>8:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>10:00 ◎◎美術館発</p> <p><〇〇SA、▲▲SAで一時停車></p> <p>19:30 ◆◆社倉庫着</p> <p><作品は倉庫で保管></p>	
	<p>【20××年7月3日】</p> <p>8:00 ◆◆社倉庫発</p> <p>12:00 ◆◆美術館着</p>	<p>【20××年7月3日】</p> <p>8:30 ◆◆社倉庫発</p> <p>12:30 ◆◆美術館着</p>	<p>【20××年7月3日】</p> <p>9:00 ◆◆社倉庫発</p> <p>13:00 ◆◆美術館着</p>	<p>【20××年7月3日】</p> <p>9:30 ◆◆社倉庫発</p> <p>13:30 ◆◆美術館着</p>	

5. 輸送一(7)-(ア)

●輸送行程

【輸出時】

輸送番号	①	②	③	④	⑤
作品番号	1～15	16～30	31～50	51～60	60～80
評価額	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)	〇〇億円 ▲▲(外国通貨)
輸送行程	<p>【20××年9月1日】</p> <p>6:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>6:30 ◆◆美術館発</p> <p>9:00 関西国際空港着</p> <p>12:00 関西国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便の別を記載</p> <p>16:00 〇〇国際空港着</p> <p>17:00 トラック積込</p> <p>18:00 〇〇国際空港発</p> <p>21:00 ●●美術館到着</p>	<p>【20××年9月1日】</p> <p>6:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>8:30 ◆◆美術館発</p> <p>11:00 関西国際空港着</p> <p>14:00 関西国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便の別を記載</p> <p>18:00 〇〇国際空港着</p> <p>19:00 トラック積込</p> <p>20:00 〇〇国際空港発</p> <p>23:00 ●●美術館到着</p>			
			<p>【20××年9月2日】</p> <p>6:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>6:30 ◆◆美術館発</p> <p>9:00 関西国際空港着</p> <p>12:00 関西国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便の別を記載</p> <p>16:00 〇〇国際空港着</p> <p>17:00 トラック積込</p> <p>18:00 〇〇国際空港発</p> <p>21:00 ●●美術館到着</p>	<p>【20××年9月2日】</p> <p>6:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>8:30 ◆◆美術館発</p> <p>11:00 関西国際空港着</p> <p>14:00 関西国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便の別を記載</p> <p>18:00 〇〇国際空港着</p> <p>19:00 トラック積込</p> <p>20:00 〇〇国際空港発</p> <p>23:00 ●●美術館到着</p>	
					<p>【20××年9月3日】</p> <p>6:00トラック積込(美専車〇台)</p> <p>6:30 ◆◆美術館発</p> <p>9:00 関西国際空港着</p> <p>12:00 関西国際空港発 (AA###) ※便名、旅客便・貨物便の別を記載</p> <p>16:00 〇〇国際空港着</p> <p>17:00 トラック積込</p> <p>18:00 〇〇国際空港発</p> <p>21:00 ●●美術館到着</p>

●その他

※航空輸送、陸送ともに1便あたりの美術品の評価額はできるだけ50億円以下とし、リスク分散に配慮する。50億円以上となる場合は、他のリスク軽減策等を提示

※警備の有無(海外は武装の有無)

※運搬・取扱に注意を要する作品とその具体的内容

※国内外の保税貨物地区入場の規制状況

(資料)輸送地図

- 海外の借用場所から空港間等のルート
- 1/500万～1/1,000万程度の地図に借受返却場所、輸送ルート、空港等の場所・一時停車場所等を記入
- 複数の美術館から借り受けた作品を、いったん現地国内で集積し、作品群としてまとめて輸送する場合は詳細に記入